



梅沢 政隆
リポーター



大久保勝男
リポーター

夏休みは恐竜で決まり！

恐竜DIYワークショップ

7月27日



完成した恐竜を持ち上げ笑顔満天！

恐竜のおもちゃに色を塗るワークショップが、道の駅いわて北三陸で開催されました。参加者は好きな恐竜を選び、マーカーで色付けをして、オリジナルの恐竜を作成。小袖颯斗さんは「恐竜が大好き。カラフルな恐竜になって楽しかったです」と笑顔を見せました。

久慈市の名誉市民を学ぶ

久慈市文化財めぐり

7月28日



アレンさんが生活していた当時のまま保存されているアレン記念館

市の名誉市民である三船久蔵さんとタマシン・アレンさんの功績をたどる文化財めぐりを開催。国登録有形文化財のアレン記念館や三船十段記念館などを見学しました。参加した岩間節子さんは「アレン先生の愛用していた品々を肌で感じることができました」と語りました。



まちのわだい

商店街に活気があふれる

ヤマセあきんど祭り

8月6～8日



1/もちまきならぬパンまき 2/ゆかいなチンドンに笑顔の来場者 3/山口保育園の園児が元気いっぱいの恐竜ダンスを披露 4/高校生ボランティア団体ヤングボランティアSEEDがかけ氷を販売

久慈商店会連合会がヤマセあきんど祭りを開催。出店が立ち並び、七夕飾りや園児が書いた短冊が飾られた中心市街地は夏休みの子どもたちや多くの人でにぎわいました。もちまきではなく、パンまきで祭りがスタート。大船渡市のチンドン寺町一座が歴通路広場から久慈駅前までをねり歩き会場を盛り上げました。駅前いつくし広場やメイン会場では保育園児やバンドがダンスや歌を披露。7日には参加型のカラオケ大会を初開催するなど、イベントが盛りだくさんの3日間となりました。

洋野町から訪れた木村遙斗さんは「七夕の装飾がきれいで、多くの催しがあって楽しいです」と祭りを満喫しました。

議場で高校生と学習

学びのサポート学習塾

7月29～31日



真剣な表情で、高校生から宿題を教わる児童

学びのサポート学習塾が開催され市内の小学校4年生から中学校3年生まで36人の児童、生徒が参加しました。久慈地区では休会中の議場を会場として解放。児童たちは、夏休みの課題で分からない問題や疑問点を高校生に教わりながら、集中して学習に取り組みました。

8月3日は建築板金の日

建築板金の日ボランティア活動

8月3日



市営球場の倉庫の屋根を修繕する組合員

久慈地区板金工業組合が、建築板金の日に合わせてボランティア活動を実施。組合員9人が、市営球場倉庫と長内市民センターの屋根の修繕を行いました。粒来敦雄組合長は「久慈広域を回り、建築板金の日を広めるために活動を続けていきたいです」と思いを語りました。

毎月第4日曜日は月1カレーの日

子ども地域食堂

7月28日



久慈高校の生徒もボランティアとして参加

NPO法人元気でらす縁は、子どもから高齢者まで誰でも利用できる子ども地域食堂を、毎月第4日曜日に開催しています。7月28日は60人がカレーを堪能。根井明美理事長は「今後はゲームやレクなども企画し気軽に参加できる交流の場としていきたいです」と語りました。

世界に1冊の手作り絵本

手作り絵本教室

7月30～8月7日



お気に入りのページを紹介する児童

山形図書館が全3回の手作り絵本教室を開催し、山形小学校の児童4人がオリジナルの絵本を完成させました。話の作り方を学び、絵の制作や製本作業を体験。4年生の城内琉馬さんは「絵に合う文を書くのが楽しかったです。いい絵本ができました」と満足げな表情を見せました。

自分だけの小久慈焼きを作る

第9回小久慈焼き陶芸教室

8月3日



真剣な表情で作業する参加者

小久慈焼き陶芸苑で陶芸教室が行われ、市内から17人が参加しました。窯元の下嶽智美さんの指導を受けながらカップや壁掛けなどに、恐竜など好みの絵柄を入れ自分だけの小久慈焼きづくりに挑戦。完成した作品は、町民文化祭や生涯学習の集いにも展示されます。(大久保)

暑い夏の夜に肝試し

肝試し大会

8月17日



最後はみんなで記念撮影

長内市民センターで肝試し大会を開催し、長内小学校の児童21人が参加しました。中学生や大人の地域ボランティア20人がお化けに扮し、全館を本格的なお化け屋敷に装飾。子どもたちは真っ暗な中、電灯を頼りに8枚の御札を集め、悲鳴を上げながらも楽しみました。(大石)

やっぱりおらほのかじえはうまいなあ

取れたてウニの殻むき作業

8月4日



かじえ(生ウニ)の殻むきを行う畑中トシさん

待ちに待ったウニを割り、海水に浸しながら内臓をピンセットで丁寧に取り除きます。真夏の生き物は、鮮度を保持するため時間との勝負。93歳の熟練の技が光ります。人差し指を滑り台にして、瓶を回転させながら、実の一筋一筋を詰める技には感動が生まれます。(八木沢)

夏休みにプールでSUP体験

SUP艇体験&水辺の安全教室

8月9日



初めてのSUP艇、超楽しーっ！

夏井の子ども教室の児童7人が山形町のB&G海洋センターで、水難事故に遭遇した時の対処方法の学習とSUP艇体験を行いました。子どもたちはライフジャケットを装着し、教わりながらSUP艇に挑戦。自由に漕艇やレースを楽しみ、夏のひとときを過ごしました。(梅沢)



八木沢万寿美
リポーター



小渡 正利
リポーター



大石 純夫
リポーター